

適切な学習支援とは、本人の理解の仕方に応じた支援であり、それによって、本人に合った学習の仕方を身につけるための手がかりとなるものです。それは、「もっている力を発揮して、学習ができる・分かる」ことにつながります。「学習ができる・わかる」ことは、児童生徒一人ひとりの学習意欲や達成感、自尊感情を育てる上で欠かせないものです。つまり、学習支援はその場限りの対応ではなく、「学び方を学ぶための支援」になることが重要であるといえます。

### 3 マニュアルの構成

本マニュアルは、【第1章 学習支援を行うために】【第2章「学習支援研究・開発事業」の報告】【第3章 資料集】の3つの柱から構成されています。

#### 【第1章 学習支援を行うために】

##### 1 学習支援に取り組む準備

学習支援に取り組むための学校として必要な視点をまとめました。

##### 2 学習支援の具体的な内容

学校が学習支援者を受け入れるときに必要なこと や 学習支援の具体例をまとめてあります。特に、学習支援者と学校との連携のとり方については、学習支援研究・開発事業の取組から、大事な点をまとめました。

##### 3 学校のためのQ&A

##### 4 学習支援者のためのQ&A

学習支援が効果的に行われるために、よく出される質問を、学校用と学習支援者用に分けて、Q&A方式にまとめました。「学習支援者のためのQ&A」は、学習支援研究・開発事業協力校に配置された学習支援員の声を反映させています。

## 【第2章 「学習支援研究・開発事業」の報告】

### 1 学習支援研究・開発事業の概要

研究協力校6校の学習支援員を活用してきた経緯を通して、研究の進め方についてまとめました。

### 2 これまでの取組経過

2年間の研究の経過をコンパクトにまとめました。

### 3 学習支援員の受け入れ態勢～実践からの考察～

実際の学習支援員活用の取組から、学習支援者を有効に活用するために必要なことをまとめました。

### 4 学習支援に関するアンケート調査結果及び考察

研究協力校6校の全教職員及び学習支援員、学習支援を受けた児童生徒及びその保護者、また、該当児童生徒の学級に在籍している児童生徒全体へアンケートを実施しました。その中から、学習支援を行ったことによる学校全体への波及効果をまとめました。

### 5 学習支援員への研修について

今回の研究において、学習支援者に教育委員会主催の研修を行いました。その研修内容及びその効果についてまとめました。

### 6 今後の課題～学習支援員の活用をより充実させるために～

研究結果から考察された今後の課題を6項目にまとめました。

## 【第3章 資料集】

国の動向等や学習支援に必要なシートなどを【資料集】としてまとめました。